

非稼働病棟を有する医療機関への対応について

1 平成30年度第1回推進委員会で決定した非稼働病棟を有する医療機関への対応方針

非稼働病棟を有する医療機関への対応は、「病床を稼働していない理由」と「今後の運用の見通しに関する計画」を文書にて確認し、基本的な情報（病床の種別、休床期間）と合わせて、地域医療構想推進委員会において、出席、説明を求める医療機関を決定する。

2 調査の概要

役割や機能を大きく変更する医療機関を把握するため、令和元年10月に病床機能報告対象の全病院、有床診療所を対象に、県独自調査を実施した。

(1) 調査対象（尾張西部構想区域）

病床機能報告対象の全病院、有床診療所

43施設（病院18施設（公立・公的5施設、その他13施設）、有床診療所25施設）

(2) 非稼働病棟の定義

平成30年7月1日から令和元年6月30日までの過去1年間に1度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟

(3) 非稼働病棟を有する医療機関数（尾張西部構想区域）

9施設（病院2施設（公立・公的2施設）、有床診療所7施設）

総合大雄会病院[8床稼働予定]	……………	(2017年12月から非稼働)
稲沢市民病院[46床稼働予定]	……………	(2014年11月から非稼働)
足立産婦人科	……………	(2016年から非稼働)
てしがわらレディースクリニック	……………	(2008年6月から非稼働)
医療法人後藤マタニティクリニック[15床稼働予定]	……………	(2011年12月から非稼働)
森整形外科	……………	(2003年から非稼働)
田中クリニック	……………	(1999年10月から非稼働)
医療法人恵仁会一宮整形外科	……………	(2008年3月から非稼働)
医療法人東浦眼科医院	……………	(非稼働(時期不明))

(4) 主な非稼働の理由（複数回答）

病床全体の利用率の低下	……………	1
医療機関内の医療機能見直しの最中	……………	1
医療スタッフの不足	……………	3
分娩の中止（休止を含む）	……………	2
身体機能（健康面、年齢が高齢）	……………	2
経営面（手術患者の受け入れ中止、指定医の要件等）	……………	2

※参考（1年未満の非稼働病棟）

稲沢市民病院[39床]	……………	(2019年10月から非稼働)
厚生連稲沢厚生病院[50床]	……………	(2019年4月から非稼働)

3 今後の予定

非稼働病棟をいかに稼働病棟として機能させるかという視点を第一に、説明を求める医療機関を選考し、医療機能見直しを非稼働の理由としている「総合大雄会病院」を対象医療機関とする。

令和元年11月11日（月）に開催した令和元年度第2回尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会において、「稲沢市民病院」の計画については協議しているが、およそ1年後の状況確認・点検のために、「稲沢市民病院」も継続して、対象医療機関とする。

なお、「総合大雄会病院」には、来年度の地域医療構想推進委員会に出席を依頼し、今後の計画について説明を求める。「稲沢市民病院」は、来年度の地域医療構想推進委員会に出席を依頼し、説明を求める時期については、状況確認・点検の目的が達成できるよう時期に配慮して進めていく。

また、有床診療所の7施設については、引き続き、非稼働病棟の状況を注視し、必要に応じて、事務局で聴き取り調査を実施する等、状況把握に努め、非稼働病棟の状況に変化が確認された場合は、地域医療構想推進委員会に報告する。

0. 基本情報		1. 令和元年7月1日現在の医療機能							2. 病床が担う医療機能の転換について							5. 非稼働病床について(令和元年7月1日現在)																						
医療機関名	所在地	病床数							2025年7月1日時点における病床の機能の予定		病床数							理由	非稼働病床の有無	決まっている場合のみ							再開予定のみ											
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟(再開予定)	休棟(廃止予定)	計	本年からの変更予定の有無	変更予定年月	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	廃止予定	介護施設			計	病床名	病床数	非稼働開始時期	予定	再開時の機能	予定時期	具体的な時期	非稼働理由	解消に向けた取組									
尾西記念病院	一宮市富田字宮東1718-1	0	44	93	0	0	0	137	あり	2022年11月	0	0	0	0	0	137	0	137	地域医療に対する利便性を高め、効率的でより高度な医療の提供を行うため、137床を一宮西病院に集約する。	無																		
一宮市立市民病院	一宮市文京2丁目2番22号	60	510	0	0	0	0	570	無																													
大雄会第一病院	一宮市羽衣1丁目6番12号	0	132	0	0	0	0	132	あり	2021年6月	0	82	50	0	0	0	0	132	大雄会第一病院と総合大雄会病院の診療科を再編する。大雄会第一病院は引き続き急性期の透析医療、眼科医療を強化し、健診センターにて予防医療を行う。更に総合大雄会病院では手狭になった回復期リハビリテーション科を移転し、リハビリ室を拡充して回復期機能を充実させる。また、緩和ケア病棟を新設しがん患者のQOL改善に寄与する。在宅医療は地域支援型慢性期医療をリハビリ、緩和ケア機能で貢献する。	無																		
一宮西病院	一宮市開明字平1番地	8	457	0	0	0	0	465	あり	2022年11月	34	537	230	0	0	0	0	801	地域医療に対する利便性を高め、効率的でより高度な医療の提供を行うため、上林記念病院および尾西記念病院の病床機能を一宮西病院に集約します。	無																		
総合大雄会病院	一宮市桜1-9-9	24	297	50	0	8	0	379	あり	2021年3月	100	279	0	0	0	0	0	379	総合大雄会病院と大雄会第一病院の機能を再編する。大雄会第一病院にある泌尿器科、形成外科、血管外科を総合大雄会病院に移転し、更に高度急性期、急性期機能の充実を図る。	あり	中館5階	8	2017年12月	再開予定	急性期	2020年度まで		泌尿器科、形成外科、血管外科を、大雄会第一病院から総合大雄会病院へ移転、リハビリテーション科を総合大雄会病院から大雄会第一病院へ移転させる。その際に総合大雄会病院の中館4階病棟と休棟中の中館5階病棟を同一病床(同一看護単位)で再開する計画であるため。	移転に向けた、総合大雄会病院、大雄会第一病院の改修工事施工計画を協議中。									
上林記念病院	一宮市奥町字下口西89-1	0	60	95	102	0	0	257	あり	2022年11月	0	0	0	58	0	199	0	257	地域医療に対する利便性を高め、効率的でより高度な医療の提供を行うため、199床を一宮西病院に集約するため	無																		
一宮市立木曾川市民病院	一宮市木曾川町黒田字北野黒165番地	0	90	48	0	0	0	138	あり	2019年11月	0	0	128	0	0	0	0	128	段階的に地域包括ケア病棟入院料を算定する病床の比率を高め、回復期機能へ転換する。その際、6.4㎡/床以上となるように病床数を削減する。	無																		
稲沢市民病院	稲沢市長東町沼100	10	218	46	0	0	0	274	あり	未定	10	218	92	0	0	0	0	320	休棟中である4階北病棟を回復期機能としての開床を目指しているため。	あり	4階北病棟	46	2014年11月	再開予定	回復期	2023年度まで		稼働している病床の利用率が低迷していること。また、医師確保に難渋しているため。	常勤医師の充足に努めるとともに、健康診断受検の促進・地域医療連携体制の充実を図り、患者数の増加を目指す。									
愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院	稲沢市祖父江町本甲拾町野7	0	153	46	0	50	0	249	無											療養病棟	50	2019年4月	再開予定	慢性期	2023年度まで		医師不足による病床稼働率低下のため	大学への医師派遣依頼、外部紹介業者を利用した医師確保										

